

東海地域中核産業支援投資事業有限責任組合における

投融資対象の拡充について

—岐阜県の観光産業の成長戦略を資金面で支援—

当社、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）および株式会社十六銀行（以下「十六銀行」という。）が共同出資する東海地域中核産業支援投資事業有限責任組合（注 1）（以下、「当ファンド」という。）は、発足以降、主として製造業の企業に対して、メザニンファイナンス（注 2）による成長資金を提供してきましたが、今般、日本版 DMO の形成、周遊・滞在型観光地域づくりを目指した着地型観光商品の開発、旺盛なインバウンド需要の取り込み強化など、地域経済において一層重要性の高まりをみせる観光事業者を当ファンドの投融資対象に追加することを決定しました。

東海地域は、歴史的建造物や自然景観といった観光スポットに加え、産業観光やアニメ聖地巡礼など観光テーマにも恵まれており、観光産業の成長ポテンシャルを十分に有した地域ですが、旅館をはじめとする宿泊施設を中心に、成長投資に向け、新たな資金調達手段を必要とする事業者が存在しています。当ファンドはそのような事業者に対して、資本性資金の提供による支援を行うことによって、観光産業の振興を通じた地方創生に貢献いたします。

当社は引き続き、本ファンドの活用を通じ、十六銀行とともに地域金融機関に期待される役割を最大限に果たすとともに、多様な金融サービスの提供、地域貢献活動等により、地元経済の活性化を積極的に支援してまいります。

（注 1）当ファンドは、岐阜県・愛知県に顧客基盤を有する十六銀行と DBJ が連携し、優先株式や劣後ローン等の金融サービスを組み合わせながら、製造業を中心とする地域の中堅・中小企業へのサポートを目的に、平成 28 年 1 月に設立されました。

（注 2）「メザニンファイナンス」：メザニンとは「中二階」を意味します。企業の資本と負債の中間的性質を有するファイナンスであり、劣後ローン、優先株式等の形態をとり、株式（議決権）の希薄化を回避して資本性資金を調達することが可能となります。

【本件に関する問い合わせ先】

十六銀行	法人営業部地域開発グループ	TEL	058-266-2523
十六リース	キャピタル営業部	TEL	058-264-7716

以上